

「ハイリスク治療薬2010」の訂正

ご購入いただきました「ハイリスク治療薬2010」（平成22年1月5日発行）に下記の誤りがありました。お詫び致しますとともに、訂正させていただきますようお願い申し上げます。

頁数・訂正箇所	項目	誤	正
P299<表> 植物由来製剤の分類と特徴	イリノテカン(カンブト, トボテシン), ノギテカン(ハイカムチン)	・喜寿由来	・喜樹由来
P326<表> スニチニブ副作用発現時の休薬減量基準	Grade4	Grade2 以下又は BL に回復するまで休薬. 再投与は休薬前と同量. 再投与は 1 レベル減量	Grade2 以下又は BL に回復するまで休薬. 再投与は 1 レベル減量
	表の下に追記	—	* 通常: 50mg/回を 1 日 1 回 4 週間連日, 2 週間休薬. 1 減量レベル: 12.5mg ずつ減量
P910 オメプラゾール オメプラール(アストラゼネカ) オメプラゾン(田辺三菱)	適応, 用法・用量	②胃潰瘍又は十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助→1 回本剤 20mg・アモキシシリン 750mg・クラリスロマイシン <u>400mg</u> の 3 剤を同時に 1 日 2 回, 7 日間	②胃潰瘍又は十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助→1 回本剤 20mg・アモキシシリン 750mg・クラリスロマイシン <u>200mg</u> の 3 剤を同時に 1 日 2 回, 7 日間(クラリスロマイシンは必要時適宜増量. 但し 1 回 400mg 1 日 2 回を上限)
P1018<表> バンコマイシン塩酸塩	商品名(会社名)	バンコマイシン(東和=日東メディック)	バンコマイシン(東亜=日東メディック)
P1103 アプレピタント イメンド(小野)	特徴	①NCCN 及び ASCO のガイドラインにおいて悪心・嘔吐対策として推奨される選択的ニューキノロン(NK1)受容体拮抗型制吐剤	①NCCN 及び ASCO のガイドラインにおいて悪心・嘔吐対策として推奨される選択的ニューロキニン(NK1)受容体拮抗型制吐剤

(株) じほう

(2010年3月)